

「アトピー手記」 山崎 華余 36 歳

2007 年 11 月 5 日

～松本医院に出会う以前～

20 歳頃、就職してストレスからか、うちひじが痒く、湿疹ができました。近くの皮膚科で薬（ステロイドだと思います）をもらい、荒れると塗っていました。

そのうち、夕方になると蕁麻疹がでることがあり、飲み薬（たぶん抗ヒスタミン剤）もでました。湿疹の箇所は、まぶた、首、脇などに増え、気付けば、24 歳頃には、3 本の薬（強さの違うステロイド剤だと思います）を塗るようになりました。

薬を塗れば、すぐにきれいになります。ちょうどその頃、テレビで「ステロイドの依存症、ステロイドの副作用」についての番組を見て、初めて自分が怖い薬を平気で塗っていたことに気付きました。

その為、地元では評判のいい皮膚科に行き、今まで塗っていた薬を見せると、「あなたは、こんな薬を塗るほどひどくない。この薬はやめたほうがいい。」と言われ、「脱ステロイド」を勧められました。その時もらった冊子には、今までステロイドを使っていた人が、それをやめると、ものすごい副作用があらわれる、という事が、細かく書かれていました。覚悟はしていたものの、顔、首、体が、痒み、皮膚がめくれる、乾燥でがさがさ、予想以上のひどさでした。販売の仕事をしていましたが、あきらかにお客様の視線が、私の肌のひどさに驚かれているのが分かり、精神的にもまいり、1～2 週間仕事を休みました。今思えば、松本医院の漢方薬、消毒、入浴剤、赤い塗り薬、抗生物質なしで、よく我慢できたと思います。確か、いったん、3 ヶ月くらいで、脱ステロイドが終了したかのように、普通の肌に戻っていきました。

でも、甘いですね。ステロイドの副作用は、そんなものではありません。

<その後、28 歳結婚式、お化粧がしたい！>

その頃には、化粧をした次の日は、目がパンパンに腫れるようになっていました。でも結婚式だけは、きれいにしたい！おでこは、ステロイド肌になっていましたので、きれいにみせる為、結婚式の一週間前から、皮膚科でステロイドをもらい塗ってしまいました。（ばかでした。）

それからは、ステロイドを塗らず、化粧もほとんどしない生活でしたが、なんとか普通の生活を送っていました。

<30 歳長女出産>

ついに、ステロイドの副作用、もともとのアレルギーもでたのでしょうか。授乳を続けているうちに、胸にもものすごい湿疹がでてきました。痒み、痛み、授乳が辛い、粉ミルクに変えようか、悩みました。長女は3ヶ月くらいで夜泣きをせず、寝てくれるようになったのですが、私が夜寝る時の首、体の痒みで、なかなか寝られなくなりました。

家事をしていても、鳥肌がたつような痒みに襲われ、はかどりません。きれいに掃除がしたいのに、体の痒みで、掃除をする気になれませんでした。余計に痒みが増しそうだからです。体が温まると痒いので、昼寝もできませんでした。お風呂にも入れなくなりました。子供を連れて、外に遊びに行きたいのに、汗をかくと痒みが増すので、なかなか連れていけません。下着は裏返しにして着ました。縫い目に肌が当たるだけで痒い。着れる服は綿100%のみ。おしゃれもできない。冬なのに、体が温まると痒いので、いつも寒い環境にいました。セーターなんて着れない。

どうして私だけ・・・本当に死んでしまいたい、と思ってしまうほど日常生活が困難になりました。

<31歳頃、首に蕁麻疹がでる>

この頃、夜寝付けないのがつらくて、家に残っていたステロイドを、少し塗ったこともありました。

32歳頃、皮膚科でステロイドではない塗り薬や、ステロイドと同じような新しい薬が処方され、結局、脱ステロイドできませんでした。蕁麻疹の薬、抗ヒスタミン剤を、1～2ヶ月飲んでいて、だんだん薬が効かなくなっているのを感じました。

<途方に暮れる>

ふと、パソコンを開き、アトピーの治療、薬について、適当に見ていました。すると、今塗っている薬、飲んでいる薬が、危険であることを知りました。色々、検索していたら、松本医院で治った。という文章にたどりつき、松本医院のHPにたどり着くことができました！！

1～2週間、松本医院のHPを読み、色々考えました。とにかく、まずは、「今飲んでいる薬をやめてみよう。」と思い、止めて2日目の明け方4時くらい、口が腫れ上がりました。すごくおそろしくなりました。HPの手記の通りのことが、私の体におきていると思ったからです。

すぐに、実家の母親に電話して、泣きながら、「今日松本医院に行きたい。もうここしか行く所はない。」と訴え、長女を実家に預け、新幹線で京都へ。口

が腫れ、顔がおかしいので、帽子をかぶり、サングラス、マスクをしてでかけました。

電車の中で思いました。HPだけ見て新幹線に乗ってしまったけど、本当に実在するのかな、と。もしなかったら、もう終わりだ、も、神様はいました。よかった、あった、

～松本医院と出会う～

やっとたどり着きました。もっと早く出会っていれば、とも思いましたが、出会えただけでも、幸せなほうかもしれません。今現在でも、幼い子供に危険な薬を塗っている人がいると思うと、未来の子供達が心配でたまりません。

自分がアトピーでつらい思いをしたからこそ、病気や薬について、きちんと調べ考えて対応するようになったことは、良かったと思います。

2週間分の薬をもらい、帰宅。治療開始。嬉しかったのは、温かいお風呂に入れること。何ヶ月も、痒みが出ないように、体を温めていなかったから、お風呂に入れるだけで、普通の人になれた様でした。しかも、普通は搔いてはいけない。と言われるのに、搔ける。開放された気分でした。

<治療を始めて>

2日目までは、湿疹が治って良くなっていきました。しかし、3日目から、13日目までは、どんどんアトピーがでてきました。夜はほとんど寝れませんでした。睡眠薬を出していただけと言われてましたが、もう少し頑張ってみようと思い、断りました。その1日か2日後に、夜寝る事ができるようになりました。

薬湯に入ると、痒みが出て、傷口が早く治り、お肌が潤います。とても柔らかいお湯です。それで、夜の痒みを出し切ってくれるおかげで、よく眠れます。アトピーの人にとって、夜の痒み、地獄ですよ。

しばらくたって、薬湯に入って30分後、蕁麻疹が、首、うで、上半身にものすごく出るようになりました。毎日約半年くらい、出ました。つらかった。一体、いつまで、出るのか、子供が寝てから、夜な夜な薬湯に入り、出ると蕁麻疹が多少治まるまで、2～3時間は痒みと違和感で、眠れませんでした。

<子育てをしながら、治療をする。>

現在も、痒みがひどい時、湿疹がひどい時、季節の変わり目、汗をかく時期は、薬を送ってもらい、乗り切っています。経済的な理由もあり、お薬は大事に使わせてもらっていますので、調子のいい時は、赤い塗り薬だけで、生活しています。赤い塗り薬だけで、人並みな生活ができるようになったのは、本当に松

本先生のおかげです。お化粧品もできるようになりました。おしゃれな服もきれ
るようになりました。まぶたの赤みも消えました。ゆっくりですが、ステロイ
ド肌から、元々の自然な肌に戻ってきているのがわかります。

これからも、お薬のお世話になると思いますが、どうぞよろしく願いいたし
ます。やはり昔、強いステロイドを塗った、首や脇は、もう少し元の肌にもど
るのに、時間がかかりそうです。それから、5才と2才の娘は、湿疹がでた時
は、松本医院の治療しかしていませんので、年々肌のトラブルはなくなってき
ています。

松本先生のおかげで、人並みの生活ができるようになりました。これからも、
家族、実家の両親もお世話になります。どうぞよろしく願い致します。